

# 12月の星空まっぴ

【12月中旬 午後8時頃に見える星空】

今年もあと一月になっちゃった！ あっという間に時  
間って過ぎてしまふんだね。ホミリー、来年にな  
ったら何歳になるんだろう？ お兄ちゃん、人  
間は どうして歳を取るのか教えて！

そうだね、どうしてかな？ 地球が太  
陽の周りを1周すると、それが1  
年。その間に食べ物を食べ、身体  
がだんだん成長する。不思議だ  
けど、それが歳をとる自然の  
『かたち』なのかな？！

## この1年の星空を

### 振り返ってみよう!!

春の星空を案内してくれる  
のは「北斗七星」。その柄か  
ら続く「春の大曲線」と「春の  
大三角」。覚えていたかな？  
「おおぐま座」、「うしかい  
座」、「おとめ座」、そして「し  
し座」へと春の星座たちをつ  
ないでいるよ。

夏の星空は、「夏の大三角」が  
目印。「こぞ座」、「わし座」、「は  
くちよう座」が、夏の「天の川」の  
中に輝いている。こぞ座の「ベ  
ガ」、わし座の「アルタイル」は、七夕  
伝説の「織姫」と「彦星」の星だ。

秋の星空は、「ペガサス座」の「秋の四辺  
形」が目印。その北東側に「アンドロメ  
ダ座」、「カシオペア座」、「ケフェウス座」が続き、  
アンドロメダ座の左手に「ペルセウス座」、少し  
離れて南の空低く化け「クジラ座」が潜む。  
季節は廻り、いよいよ冬<sup>ふたご</sup>の星空。さて、どんな  
星たちが師走の夜空に輝いているだろうか？

N 北

S 南

2025.12

星爺(ほしじい)

M31 アンドロメダ銀河  
M45 すばる(プレアデス星団)

## 師走は、ふたご座流星群を見よう!!

ふたご座流星群は、しぶんぎ座流星群(1月)、ペルセウ  
ス座流星群(8月)とともに三大流星群のひとつで、師走  
の一大天文イベント。極大日(流れ星が一番たくさん  
流れる日)は、14 日午後5時頃、1時間当たり30  
~40個くらい見られそうだよ。

ふたご座は、午後6時半頃東の空に昇ってく  
るので、その頃から15日の明け方につ  
てが見ごろ。15日午前2時頃に下弦過ぎ  
の少し明るいお月さまが昇ってくるけど  
それまでは、月明かりの無い、最高の  
観察が楽しめるよ。でも深夜の観察  
になるので、防寒対策等しっかりし  
てね。

ふたご座流星群の特徴は、明るい  
流れ星がわりとゆっくり流れるよう  
なので、観察もしやすく楽しめるん  
じゃないかな。

そうそう、流星群の正体って何だ  
か知ってるかな？ 正体は、太陽の  
周りを回る小惑星等(その流星群  
の母天体と言う)がまき散らす塵  
(チリ)が、地球大気に飛び込んで  
発光する現象なんだよ。ちなみに、  
ふたご座流星群の母天体は、周期  
1.43年で太陽の周りを回っている小  
惑星「フェアソン」と言われている。

## 西の地平線に「十字架」が立つ!

子供たちが心待ちにしているクリスマスの季  
節。その頃、西の空に目を向けてみよう。地平  
線に大きな十字架が立っているように見えるよ。  
夏の星座「はくちよう座」の特徴的な星並び「十字  
架」が西の空に沈もうとする時の姿だね。雄大な  
十字架の姿は、まさにクリスマスのシンボルだね。

## 【星空まっぴの見方】

南の空を見上げる時は「南」を下にして、北を見る  
時はまっぴを「さかさま」にして「北」を、同様に東の  
空は「東」、西の空は「西」を下にして見上げてね!

● 1等星以上 ● 3等星  
● 2等星 ● 4等星以下

【黄道】  
天空の星座の間を移動する  
太陽の見かけ上の通り道

